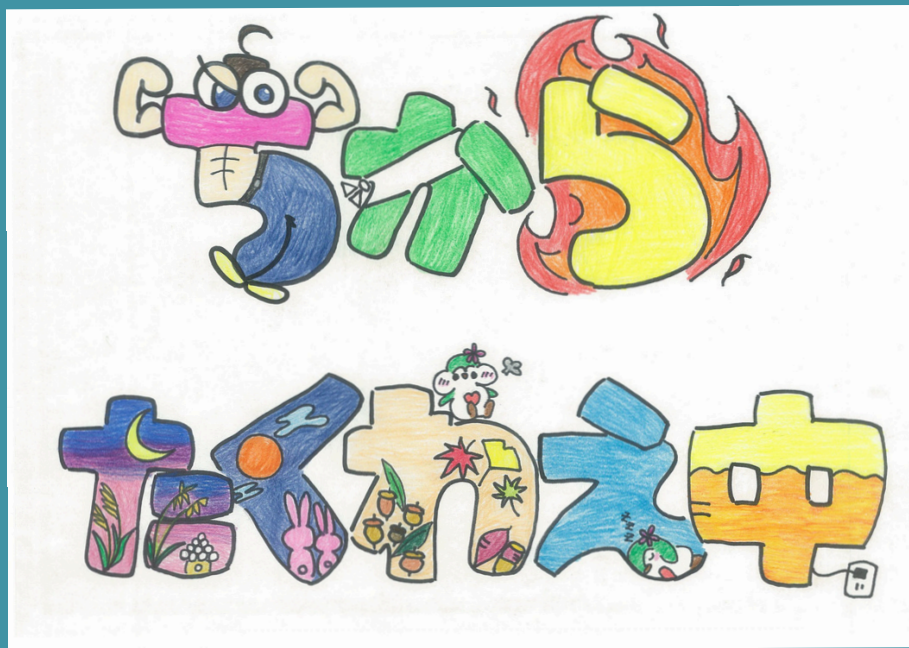


ちから たくわえ中



ひきこもり状態であることを、これから社会に出ていくためにエネルギーを充電している最中ととらえています。

NO4

タイトル画 Nさん

今号の内容

❁ ひきこもり状態とは
～数字から見える実態
きっかけとなった理由

❁ たくわえ指数
教えてください！
TZさんの場合

❁ たくわえ亭 4

ひきこもり状態とは きっかけとなった理由 ～数字から見える実態

内閣府の調査によると、外出頻度の低い状態が6か月以上続いている人（ひきこもり状態の人）が、そうなった主なきっかけとして挙げたのは、「新型コロナウイルス感染症の流行」と「退職」が上位2位でした。また、学校になじめなかったことや不登校を理由とする人は以下の表の通りで、「不登校だと将来ひきこもりになる」「ひきこもりの多くは元不登校」というイメージは、必ずしも正しくないことがわかります。

	15～39歳	40～64歳
新型コロナの流行	29.6%	29.3%
退職したこと	16.2%	37.3%
中学校時代の不登校	6.7%	0.2%
学校になじめなかったこと	5.7%	0.7%
高校時代の不登校	3.4%	0.2%
小学校時代の不登校	1.6%	—

——接客は1人でもやってみましたか？

TZさん：少しずつですが、やってみました。水やりのタイミングや育て方を聞かれた時には答えることもできました。

——ネット上のつながりも広がっているそうですね。

TZさん：メルカリで購入してくれた方がご自身のSNSにアップしてくれたり、イベントに行ってみると顔見知りが増えて向こうから声をかけてくれるようになったりして、つながっているなと実感することができます。

お話を聞いてみて・・・

ご自宅のガレージを「多肉生産所」に改築し、本格的に取り組んでいきたいというTZさん。子どもの頃に出会った多肉植物への「好き」という気持ち。心の奥にしまわれていたその思いが、再びTZさんの生活を動かすきっかけとなりました。必ずしも好きなことを仕事にする必要はないと思いますが、何が自分の心をときめかせ、生活を豊かにしてくれるかは、誰にも分からないものです。様々なことに触れ、多くの経験をするのがいかに大切かを、改めて感じました。

珍しい多肉植物



ハオルチア 宝草錦

TZさんのコレクション



エケベリア チワワエンス錦

担当相談員談：

初対面の際は、意思表示が苦手で、お母様に視線で助けを求める姿が印象的でした。多肉植物をきっかけに交流を広げ、自信をつけていく様子を頼もしく思います。不安定な体調でご苦労もあるかと思いますが、他人と比べず、ご自身のできることにひたむきに取り組んでいらっしゃいます。

周囲のサポートを素直に受け入れられる強さも、ご本人の素晴らしい点です。今回のインタビューを通して、そのひたむきさと素直さが、様々な変化を乗り越えるための秘訣だと教わりました。

担当相談員の印象では

TS
75



まちのつどいは ここおる さんのおはなし

ここおるは赤ちゃんから大人まで、地域とつながりあえる交流拠点。どなたでもふらっと立ち寄れるコミュニティスペースです。

お一人で多肉植物の入れ替えやディスプレイに来て下さっています。お客様の中には近くの病院へ行く途中「ちょっと目に留まった」と立ち寄ってくださる方もいて、ここおるとしても宣伝効果抜群です。ありがとうございます。

※1 別室登校：別室（小中学校）

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたいときに利用できる、学校内の居場所のこと。中学校に週3回 別室登校指導員、小学校に週2回 Assistスタッフが派遣されています。お子さんのペースに合わせて相談に乗ったり学習のサポートをしたりします。

ばる

※2 Palたからづか：教育支援センター中学部

市教育委員会が運営する、学校に行きづらい中学生の為の居場所です。安心して過ごせる場所であるとともに、同世代の仲間との関わりを通して、社会性や自主性を育んでいくことを大切にしています。

ここ

小学生の居場所としては教育支援センター小学部「CoCoたからづか」があります。

ばる

※3 Palふれんど

大学生等がボランティアとして、子どもたちの支援に関わってくれています。年齢の近い大人が身近にすることで、中学生は目指す将来像を憧れや期待を持って思い描くことができるとともに、大学生にとっても貴重な学びの場や居場所となっています。

※4 わっしょいフレミラ

大型児童館 フレミラによる 地域および世代間の交流とフレミラ宝塚内での活動周知を目的としたお祭り。作品展示やステージでの発表、飲食ブースやバザーでの販売を通じて、児童や高齢者ならびに地域の方が活躍する場となっています。

たくわえ指数 教えてください！

TZさんの場合 (20代 男性)



多肉植物に魅せられ、株分けして育てながら多肉のイベントに参加したりネットで販売したりしている。中学生のころ原因不明の難病と言われる潰瘍性大腸炎を発症し、それ以来、体調と付き合いながら過ごしているTZさんです。

——中学生の時、急に体調が悪くなったとお聞きしました。どのようなご状況だったのでしょうか？

TZさん：中1の夏休みに急に悪くなって、2か月間入院しました。退院してもなかなか登校できず別室登校（※1）をしていたりしていました。中2の途中からは1年ほど^{ばる}Pal（※2）へ通いました。入院中の先生や看護師さん、Palふれんど（※3）さん達はとても良くてくださっていました。中3の時急にTSが10にまで落ち込んでPalにも行けなくなりました。

——TS 10の後はどうなりましたか？

TZさん：そのあとポケモンGOにドハマりして、一日10キロ歩き回るなど1人で楽しんでいました。その時はTS 100でした！高校は通信高校にチャレンジしましたがうまくいかなくて、TS 0の状態が続きました。

——それから、多肉植物に目覚めることになったそうですね。何かきっかけがあったのでしょうか？

TZさん：きっかけはよく覚えていないのですが、小学生の時、登校の待ち合わせ場所のお宅に多肉植物があるのを見て「これいいな」と思ったことがありました。ずっと好きだったわけではないですが、見た瞬間に思いがよみがえりました。

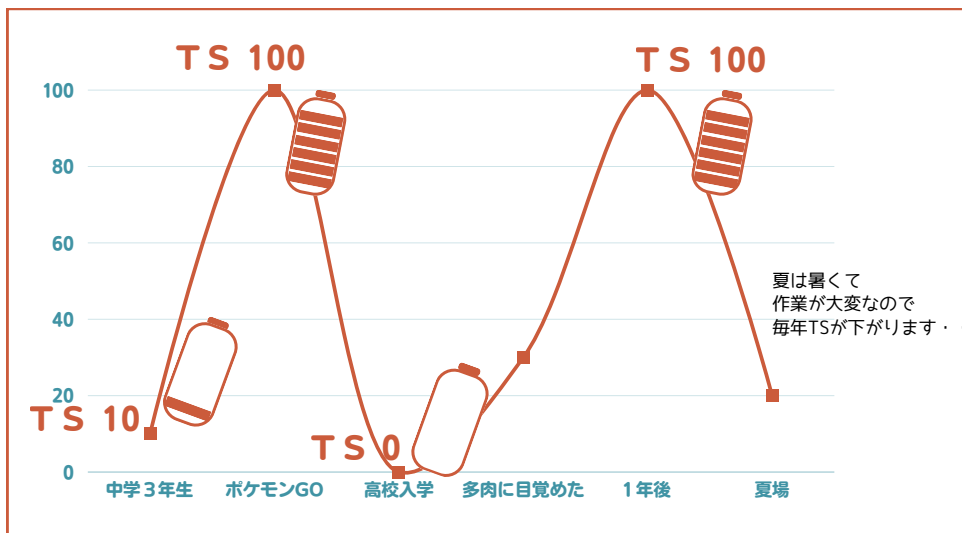
——多肉植物の魅力とは、何でしょうか？

TZさん：葉っぱを取ることで増えていくのが楽しいです。育ったらメルカリで売っています。結構売れています。

——売る楽しみもあるんですね。

TZさん：ぷらざこむにあったシェアキッチンに2週間置かせてもらったことがありました。それがネット以外で販売した最初でした。めっちゃ売れたので楽しかったです。その後、「まちのつどいば ここある」さんにも置かせてもらえるようになり、補充や入れ替えをしに時々行かせてもらっています。——対面で販売したこともあったとお聞きしましたが？

TZさん：「わっしょいフレミラ（※4）」で販売しました。1年目は100円のものしか売れなかったし、接客は母といとこがしてくれました。2年目は1年目を踏まえて品物の9割を100円に設定してみたらたくさん買っていただけました。

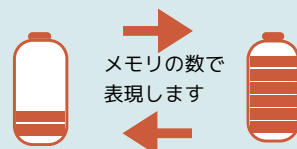


たくわえ指数 TSとは

ちからをたくわえている最中の方に、

どれくらいたくわえられているか？を

主観的に示してもらう指数（独自の指標）のこと。





重たい気持ちはおろして、
楽しい気分をたぐわえてい！ください。

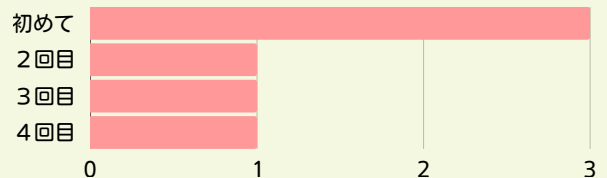
「たぐわえ亭（※５）」の第４回が開催されました。今回は宝塚医療生協 ひだまり会館のご協力のもと計６名の方が参加されました。「みなさんといっぱいお話できた」「同じ悩みを共有できた」「本音で話せて良かった」といった感想の他、「毎回美味しいランチを食べてお話ができ、仲間ができて良かった」「今くらいのスパンでゆるく長く続けたい」と、回を重ねたからこそその感想もありました。

※５ たぐわえ亭：民間事業者と社協の協議の中で生まれた企画。ひきこもり当事者や家族に美味しい食事をとりながら明るく前向きな気持ちになってもらうために開催される食事会。

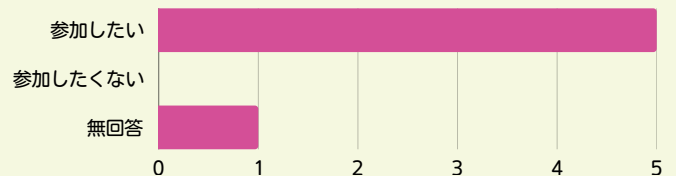


参加者アンケート

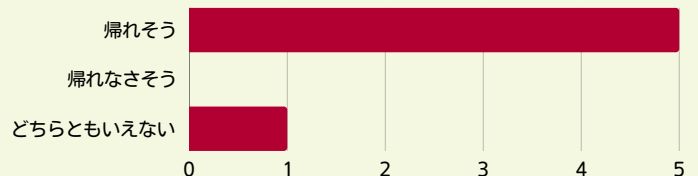
今回の参加は何回目ですか？



次回も参加したいですか？



今日は楽しい気分を「たぐわえてい」帰れそうですか？



5月17日（土）11:30～13:30

会 場：宝塚医療生協 ひだまり会館（高松診療所）

参 加 者：６名

参加法人：(株)てらす 寺本社長、(有)太陽商会 武田社長、
宝塚医療生協 亀崎常務理事

編集後記

先日、大雨で新幹線も在来線も止まり、帰省先で足止めされました。レンタカーを返却した直後で、帰宅困難になったのです。駅で一晩明かすことも頭をよぎったその時、「ここは旅行先ではなく地元だ」と思い出しました。すぐに高校の同級生に電話し、「久しぶり、突然ごめん、実は困っていて」と切り出すと、「で、何して欲しいの？」と聞かれました。「あわよくば泊めて欲しい！」と伝えると快諾してくれ、迎えに来てくれました。

同級生のご家族とも楽しく過ごし、一晩お世話になりました。忘れられない、特別な日となりました。

表紙が変わりました！！



創刊号～第３号
までの表紙

新しい表紙に気づきましたか？Nさんが書き下ろしてくれた、遊び心いっぱいのイラストです。何がたぐわえられているか、どんな工夫があるかわかった方は下の連絡先へ是非お知らせください！